

科目名	ドイツ語Ⅳ	
担当者	山原 芳樹 / YAMAHARA, Yoshiki	
科目情報	外国語（ドイツ語） / 選択 / 後期 / 演習 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	現在完了形の作り方と用法を習得し、これらの形を会話や作文で使用する力を高める。さらに、重要な前置詞についてその意味と用法を理解し、具体的な場面における運用力を養う。
	到達目標	1)3基本形の作り方を理解し、重要なものを暗記する。 2)現在完了形を会話や作文の中で運用できる。 3)3格支配、4格支配の前置詞を使うことができる。 4)3・4格支配の前置詞の意味と用法を理解する。 5)長文を構造分析し、辞書を用いて大意を述べることができる。
授業計画	(1) 第10課「文化の多様性」私はケバブを食べた (2) 現在完了形、haben支配の動詞 (3) 動詞の3基本形形（不定詞-過去基本形-過去分詞） (4) 会話練習：現在完了形 (5) 読解練習：履歴書の読み方 (6) 第11課「クリスマス」プレゼントはどこ？ (7) 前置詞、格支配と用法 (8) 3・4格支配の前置詞 (9) 会話練習「どこにありますか」「どこに行きますか」 (10) 読解練習「クリスマスの歌」 (11) 第12課「環境問題」瓶はどこに捨てる？ (12) 3格支配の前置詞、4格支配の前置詞 (13) 会話練習「どこに置くのか」「どこに入るのか」 (14) 読解練習「ハガキの読み方と書き方」 (15) 「ドイツ語Ⅳ」総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・授業の初めに、前回の授業内容の小テストを行う。
使用教材・参考文献	【教】『ドイツ・サラダ』保坂良子著、2011年、朝日出版社（ISBN978-4-255-25333-6 C1084） 【参】独和辞典	
授業前の準備学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。	
成績評価方法と基準	<基準> ドイツ語で簡単な履歴書が書ける。また長文の構造を分析し、辞書を用いながら、内容の概略を説明することができる。 <方法> 受講態度20%、小テスト20%、期末試験%。	
備考	・ドイツ語Ⅲを履修したことを前提に授業を進める。	